

第10期 BusiNest「アクセラレーターコース」利用申込書類
＜スタートアップ企業用（法人用）＞

1. 利用申込書（様式第1号）
 2. 反社会的勢力排除に係る確約書（様式第2号）
 3. 定款、役員の名簿、主たる株主の名簿、会社案内のチラシ等
 4. その他補足資料（事業計画書・事業説明資料等）
※ 申込者ご本人が作成したものが既にある場合は、ご提出ください。
なお、提出は任意となります。
- ＊ 本申込書の記載事項については、BusiNest への利用に係る手続きにおいて使用するものであり、申込者の承諾なくして公開することはありません。

＜提出方法＞

本申込書・その他必要書類を令和5年6月30日（金曜）までに以下のメールアドレスにご提出ください。

【電子メールアドレス】

businest@smri.go.jp

※件名に「第10期アクセラレーターコース応募書類提出」と記載ください。

- ① 申込書・その他必要書類に関しては、すべてPDFでご提出ください。
- ② データサイズは最大7MB。メールを受信できないものに関しては、無効となりますので、メーラーの配信確認機能などを適宜ご活用ください。
- ③ 本コースに採択された方に関しては原本の提出が必要になりますので、電子メールによる提出の場合も、必ず原本の保管をお願いいたします。
なお、「BusiNest 利用規約」、「BusiNest アクセラレーターコース利用細則」、「第10期アクセラレーターコース募集要項」を必ずご確認ください。

独立行政法人中小企業基盤整備機構
関東本部 中小企業大学校東京校
校長 橋本 孝 様

法人名 :

代表者氏名: _____

第10期 BusiNest「アクセラレーターコース」利用申込書（法人用）

第10期 BusiNest「アクセラレーターコース」に様式第1・2号のとおり申し込みます。

なお、利用にあたっては、BusiNest 利用規約、BusiNest「アクセラレーターコース」利用細則、及びその他機構が定める事項を遵守することをお約束します。

1. 申込者・チーム情報

法人名		
法人住所		(〒 -)
ホームページ (URL)		
代表者	フリガナ	
	氏名	
	生年月日	年 月 日
	住所	(〒 -)
担当者氏名		
電話番号		
メールアドレス		
代表者略歴 (100字～200字程度)		
担当責任者の略歴 (100字～200字程度)		

2. 確認事項 (該当する項目の□を■に変更し、チェックしてください。)

確認1	<p><スタートアップ企業の方></p> <p><input type="checkbox"/>既に創業している (事業を始めて3年以内)</p>
確認2	<p>事業計画書をお持ちですか。お持ちの方はご提出をお願いいたします。</p> <p><input type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ</p>
確認3	<p>中小企業基本法 (昭和38年法律第154号) 第2条第1項に規定する中小企業者に該当し、かつ<u>以下のいずれにも該当しないことで間違いありませんか。</u></p> <p>(1) 一つの大企業 (中小企業者以外の者) が発行済み株式総数又は出資総額の2分の1以上を単独に所有又は出資している。</p> <p>(2) 複数の大企業が発行済み株式総数又は出資総額の3分の2以上を所有又は出資している。</p> <p>(3) 役員の半数以上を大企業の役員又は職員が兼務している。</p> <p><input type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ</p>
確認4	<p>本コースでのゴール設定 (4ヶ月後の姿) をご回答ください。(複数選択可)</p> <p><input type="checkbox"/>プロトタイプの構築 <input type="checkbox"/>サービス・プロダクトリリース</p> <p><input type="checkbox"/>資金調達 <input type="checkbox"/>顧客獲得</p>

【記入にあたっての注意事項】

- ・ 一部を除き、アピールしたいポイントを踏まえ、わかりやすく、端的にお答えください。
- ・ 各質問に記入欄を設けていますが、記入欄内にまとめる必要はありません。必要に応じて拡張・縮小してください。

3. 事業テーマを簡潔にお答えください。

4. 本コースへの応募動機と本コースに期待しているリソースを 300 字以内でお答えください
(例：メンター、スポンサー、支援機関等)。

5. 上記「確認4」にて回答いただいた、本コースでのゴール設定(4ヶ月後の姿)について、具体的な内容をお答えください。

6. 事業内容(商品・サービスの内容や特徴、顧客ターゲット、これまでの活動実績、今後の展開計画等)を 500 字以内でお答えください。

7. 事業を「ご自身がこの事業を始めなければいけない理由」を 300 字以内でお答えください。

8. 事業を「実現することができる理由・他者との競争優位性を400字以内でお答えください。

9. 他のアクセラレータープログラムやビジネスコンテストの利用実績・表彰実績をお答えください。

10. コースに参加するにあたっての意気込み等を300字程度でお書きください。

11. 本コースの募集は、何をきっかけに知りましたか。該当する項目の□を■に変更し、チェックしてください。(複数回答可)

ホームページ

検索エンジン

メルマガ

イベント

知人からの紹介

その他

令和 年 月 日

中小企業基盤整備機構関東本部
中小企業大学校東京校
校長 橋本 孝 様

申込者住所
申込者法人名
申込者役職・氏名

反社会的勢力排除に係る確約書

「BusiNest」(以下、「本施設」)の利用を申し込むに当たり、反社会的勢力排除に関して、次の各号のとおり貴機構に対して確約いたします。

1. 以下の事項について現在及び将来にわたって確約すること。

- ①自らが、暴力団、暴力団関係企業、総会屋若しくはこれらに準ずる者又はその構成員(以下総称して「反社会的勢力」という)ではないこと。
- ②自らの法人の役員(業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいう)が反社会的勢力ではないこと。
- ③反社会的勢力に自己の名義を利用させ、本施設の利用を申し込むものでないこと。
- ④自ら又は第三者を利用して、次の行為をしないこと。
 - (ア)相手方に対する脅迫的な言動又は暴力を用いる行為
 - (イ)偽計又は威力を用いて相手方の業務を妨害し、又は信用を毀損する行為

2. 以下の項目について確認し、いずれかに該当する場合並びに1.の各号に反する事実が判明したとき及び契約締結後に自ら又は役員が反社会的勢力に該当したときは、中小機構が何らの催告も要せずして本施設の利用許可を解除されても異議を唱えないこと。

- ①本施設を反社会的勢力の事務所その他の活動の拠点に供すること。
- ②本施設又は本施設の周辺において、著しく粗野若しくは乱暴な言動を行い、又は威勢を示すことにより、本施設の利用者や付近の住民又は通行人に不安を覚えさせること。
- ③本施設を反社会的勢力に利用させ、又は反復継続して反社会的勢力を出入りさせること。

以 上